

# 出前中堅教員サポート塾

8月27日に鋸南町では「指導と評価の一体化について」と「SDGsを取り入れた教育について」、8月29日に我孫子市では「全国学力・学習状況調査について」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。

ペアやグループでの協議、思考ツールを用いた演習を行う中で、活発な意見交換が見られました。以下、参加者の感想を紹介します。

## 鋸南町（令和6年8月27日）参加者10名

### 当日の様子と参加者の声



指導と評価の一体化に関して、今まで自分が分けて考えていたと強く感じさせられました。評価したものを次の単元へと生かすようにしていけたらと思います。



本日の研修を通して、改めて理解したこと、新しく学んだことが多くあるため、一度整理をし、夏期休業明けの生徒指導に役立てていきたいと思っています。



SDGsの視点を意識して授業をつくっていなかったり、評価からの改善が適切に出来ていなかったりしたので、自分の指導を見直して、今後そういった視点を大事にして指導していきたいです。

## 我孫子市（令和6年8月29日）参加者19名

### 当日の様子と参加者の声



分析の仕方がよく分かりました。学校に帰って、本校のS-P表をよく分析します。また、中学校区で話ができ、共通の目標が見つかったのが良かったです。



データの活用方法を教えていただき、参考になりました。特に、平均点からも有益な情報が得られることが分かり、大変勉強になりました。



全国学力・学習状況調査の分析の仕方について詳しく知ることができました。正答率だけでなく、様々な資料から生徒の力を読み取り、学校で教科関係なく共有して学力の向上に繋がりたいです。